

—浦ノ内— 土佐鯛工房

平成25年度
高知県
産業技術功労表彰
受賞

坂本龍馬に倣い、
海援鯛で養殖業に
改革を起こします！



いけすで、海援鯛を一匹ずつ
丁寧に選別します

11月23日、県産業の振興・
発展に尽くした人々の中で
特に功績の優れた人に対
し、高知県から贈られる产
業技術功労表彰を、浦ノ内
の土佐鯛工房（会長 中平
英児さん）が、水産部門
で受賞しました。

「今回の受賞は、餌・魚
上での地道な活動が評価され
たと思います」と、副代
表の味元さん。

土佐鯛工房は、ブラン
ド鯛「海援鯛」の生産者
7名のグループ。海援鯛
は、稚魚のときから、完
全無投薬を徹底され、こ
だわりの海を汚さない配
合飼料で育成されます。
育った鯛は、見た目はき
れいな桜色、美味しさも

歯ごたえ・身持ち・栄養価・
旨みにおいて優れた数値
(化学的に立証)を出して
います。

また、土佐鯛工房では出
荷において、鯛の姿・形・色・
育成具合などを、独自の厳
しい基準で選別し、合格し

たものだけを市場に送って
います。育成履歴・健康状
態をホームページで公開
し、消費者に安心して食べ
てもらえるように情報提供
も行っています。

農林水産課 水産係
☎ 42・3591
土佐鯛工房
☎ 088・857・0355
<http://www.kaien-tai.com>

高岡郡四万十町出身で、現
在静岡県伊東市在住の洋画家、
山川陽子さんが大谷のクスノ
キを描いた洋画3点を、須崎
市に寄贈くださいました。

山川さんは武蔵野美術大学
で洋画を学び、その後25年間
のフランスでの創作活動を経
て、現在伊東市にアトリエを
設け、精力的に創作活動を続
けています。

これまで自然の草花を中
心に描いてきました

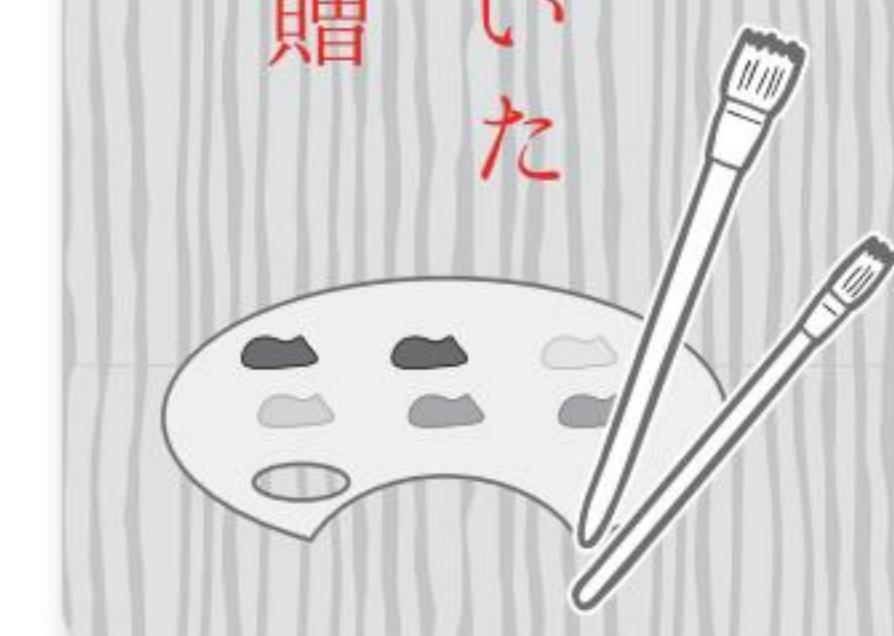
が、厳しい自然の
中でたくましく生
きている巨木の生
命力に魅せられ、
現在は巨木の作品
にも取り組んでい
ます。



市長室前に展示の作品名「拂まれて2000年」

総務課 総務管財係
☎ 42・3791

大谷の クスノキを描いた 洋画3点の寄贈



ては、南小中学校校舎1階、
市民文化会館2階、市役所市
長室前にそれぞれ展示してい
ます。

市民の皆さん、ぜひ鑑賞
いただき、山川さんが描く二
千年の悠久のときを生き抜い
てきた巨木の生命力とその神
秘に触れてください。